

14 医療安全管理室

医療安全管理室は、宮森ケアセンター長を室長として、医療安全管理室担当課長 1 名、アドボカシー1 名、医療相談員（警察OB）2 名で院内の医療の安全に関わりました。患者・家族が安心してかかれる病院として、医療安全に配慮した医療サービスが提供できるように職員の質の向上に努めました。

平成 25 年度インシデント総数は、1359 件 件数が多かったインシデント報告は内服薬に関するインシデント 338 件、次に転倒・転落 258 件、注射 184 件、ライン管理が 141 件でありました。また、インシデント・アクシデントで院内情報共有発信のため、医療安全管理通信を 21 回発行し、再発防止やスタッフへの安全意識の向上に努めました。

医療安全教育として、外部講師を招いて「医療事故を振り返る」講演を開催するなど 12 回の研修会を開催し、スタッフの安全に対する意識の向上や感性を高めるように、努めました。

また、今年度医療安全推進週間に伴い、医療安全の推進と安全意識の向上を目指し職員から標語を募集しました。その結果、井田病院医療安全のスローガンは、「合言葉は I D A I いつでも、D どこでも、A 安全確認」に決定し、スタッフ全員がスローガンをネームケースに入れて携帯するようにしました。

相談コーナーでは、患者・家族等、多種多様の苦情や提案、医療相談が寄せられ、患者サポート会議で対応や調整に努め、患者サービス向上を図りました。

（文責 担当課長 澁谷由紀子）